

III-205 マサ土の透水性に関する一考察

京都大学 工学部 松尾新一郎
立命館大学理工学部 福本武明

1 まえがき マサ土のように顕著な破碎性を示す土と扱う場合、土粒子の破碎が透水性にどの程度の影響をおよぼすかに強い関心がもたらされる。この問題を考えるにあたり、今回はその初陣として、マサ土の破碎性と透水性のいずれにも支配的な影響をもつ粒度¹⁾を媒介要因として選ぶ、これら三者がどのような規則性をもつて関連し合っているかに注目して、基本的な検討を行なつたので報告する。

2 実験方法 試料は滋賀県産のマサ土[砂粒土 S, 土粒子比重 $G_s = 2.643$]で、それをフルイ分けで表-1および図-1の上段に示すよろ三つのシリーズに粒度調整したものと用いた。なお、原土の物理的性質については文献2)を参照された。シリーズ①は平均径とほぼ同一にして主として粒度のよい。やさしい影響を、シリーズ②は粒度曲線の形とほぼ同じに保ち平均径のみを変えた場合の影響を、そしてシリーズ③は最大径と同一にしたときの粒度の影響を、それや小調べることを意図している。緻密化試験は、JIS A 1210の1.1-b法に準じ、突固め回数100回で自動突固め装置を用いて行なつた。透水試験は、緻密化後の試体をそのまま変水透水装置にセットして、JIS A 1218の手順にしたがつて実施した。粒度分析は突固め前と透水後に行ない、74μmフルイで水洗いし灼乾燥させたのち5分間、電動式ロータップ型振とう機にかける方法によつた。

3 透水係数と含水比の関係 透水係数たゞは緻密化曲線と同じように含水比 W に大きく依存するが、 $\log k \sim W$ 関係の曲線形状は普通土と格別変わらない。しかし、マサ土の場合、粒子の破碎が著しいので(図-1参照)、細粒化による影響を多く内包していることに留意する必要がある。どのような形でどの程度内在していかについてには今後の興味ある課題である。

4 粒度の影響 シリーズ①～③の結果から、I) 初期粒度がよいほど、II) 平均径が小さくなると、III) 細粒分(

表-1 試料の粒度特性値

シリ ズ 記 号	最大径 d_{max} (mm)	細粒分 (74μm以下) (%)	均等係数 U_c	日本統一 土質分類
①	A 4.76(僅少)	8.94	5.53	[S-F]
	B 4.76	13.75 (26.50)	2.69	[S-F]
	C 9.52(僅少)	30.81	—	{SF}
②	I 9.52(僅少)	3.35	2.69	(SP _n)
	II 4.76	6.63	3.52	[S-F]
	III 2.00	11.05 (12.65)	—	[S-F]
③	I 4.76	4.90	3.53	(SP _n)
	II 4.76	9.72	13.05	[S-F]
	III 4.76	22.62	—	{SF}

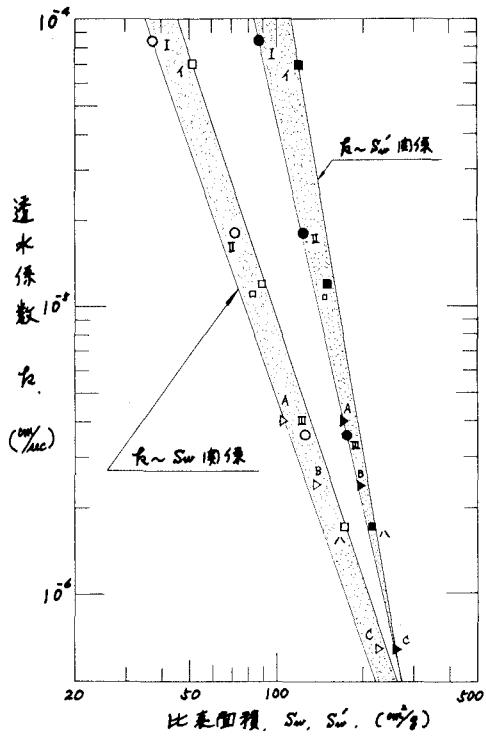


図-2 $K \sim Sw, Sw'$ 関係

cm^2/g 以下)が多くなると、たゞ減少することがわかる。いま、I)～III)のようないくつかの初期粒度から計算した比表面積 S_w (cm^2/g) を使って、最適含水比時での透水係数 K との関係を整理すると図-1がえられる。この図から、両者の関係は狭くまつすぐばゾーン内におきまり、 S_w の大きい土ほど K は大きいことがわかる。このことは、粒度配合による土への影響で、 S_w という1つの物差して説明でき、推量しうることを示唆している。

5 粒子破碎の影響 透水係数の測定値は初期粒度よりむしろ、突固めによつて粒子破碎と生じたのちの粒度曲線と関係づけたほうが合理的と思われる。そこで、4節で用いた S_w にかかつて破碎後の比表面積 S_w' (cm^2/g) を算定し、右上の関係をプロットすると、図-2中に併記したような関係がえられる。この場合もやはり、点群は右寄りの狭い帯状の部分に落ち着く。また、両ゾーンの間隔は比表面積が大きくなるほど接近するが、この傾向は土粒子の破碎現象が表面積の大きい土の場合ほど起こりにくいくことを示しており、このことから、マサ土のように破碎性の顕著な土であつても、粒子破碎の影響を考慮しなくてよい領域(粒度範囲)の存在することが認められる。

6 むすび 土の種類・突固めエネルギーが一定の条件下で、粒度配合を通りに変えて透水性への影響を調べた結果、破碎前・後の粒度分布曲線から計算した比表面積の値と透水係数の間に、濃い相関があること、また破碎性の著しい土であつても粒子破碎の影響を考慮しなくてよい粒度範囲が存在すること、などが知られた。以上のことから、今後、粒子破碎効果などを具体的に検討していく場合に、比表面積などをきわめて有効で利用価値の高い Index になりうることが期待できる。

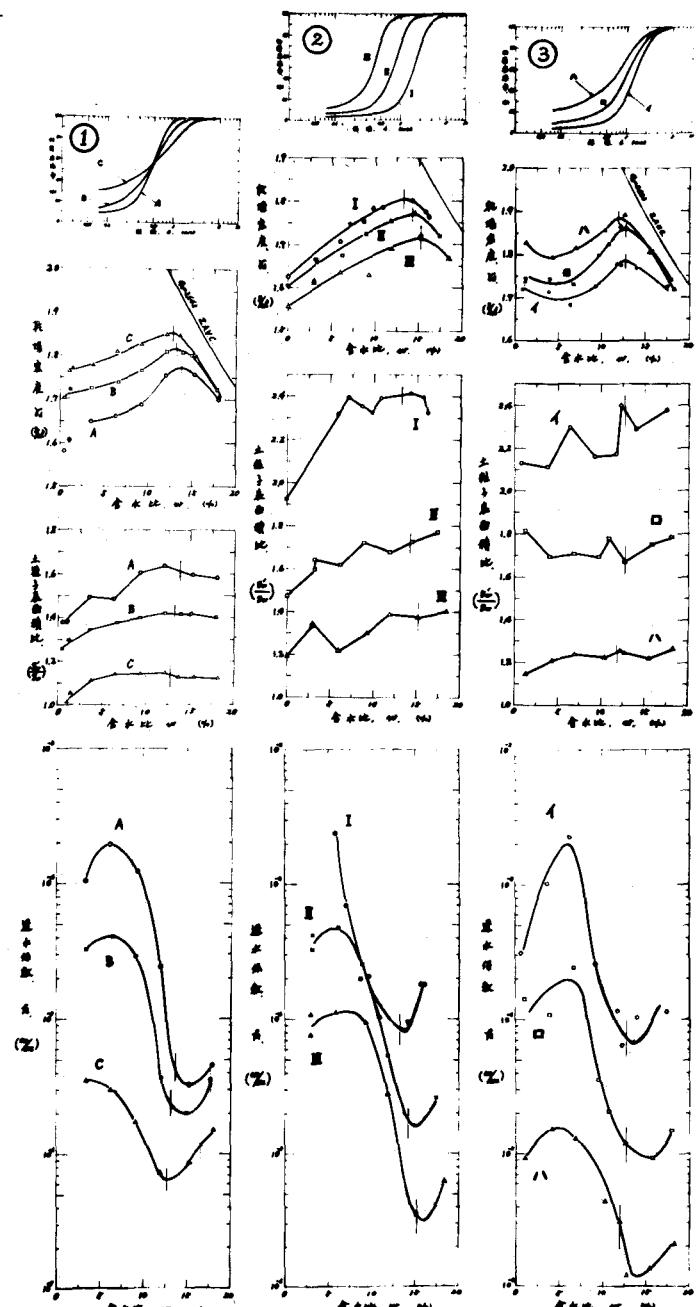


図-1 シガコサの締固め特性および透水性

1) 松尾・福本：突固めによるマサ土粒子の破碎性状、土木学会第29回年次学術講演会概要集、1974-10
2) 松尾・福本：締固めたマサ土の破碎特性における水の影響、第9回国土質工学研究発表会、1974-6

参考文献